



海王丸模型の寄贈と最終仕上げについて

矢野, 吉治

(Citation)

海事博物館研究年報, 52:57-57

(Issue Date)

2025-03-31

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/0100496302>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/0100496302>



海王丸模型の寄贈と最終仕上げについて

令和6（2024）年7月3日に神戸市北区在住の木下正美様から海王丸（縮尺1/100）模型の寄贈を受けました。この模型には時間経過による一部修復と最終仕上げが残っていますが、神戸商船大学第24期の卒業生で、昭和55年に初代海王丸で6ヶ月間の実習を経験された木村 肇氏（神戸帆船模型の会）にあとを引き継いでいただきました。

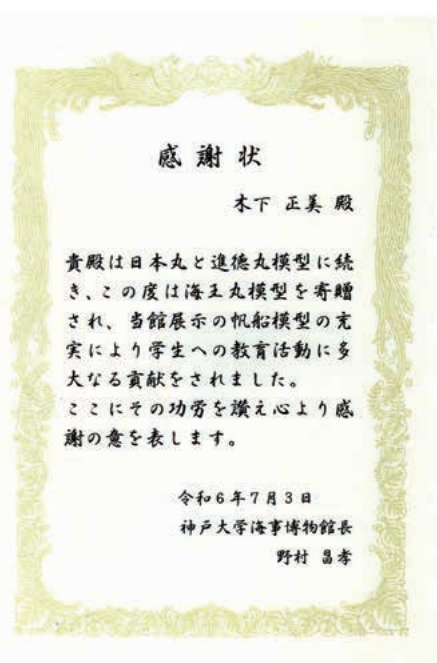
平成20（2008）年12月の日本丸（縮尺1/100）、平成23（2011）年8月の進徳丸（縮尺1/100）修復寄贈模型に続き、木下氏の帆船模型作品はこれで3点目になります。なお、もうひとつの海王丸模型は兵庫県庁へ寄贈され展示されています。木下様のこれまでのご功労を讃えて館長から感謝状をお贈りしました。



木下邸の海王丸



感謝状の贈呈（7月3日）



搬送



館内の仮展示



日本丸展示模型



進徳丸展示模型



海王丸修復仕上げ作業